

京都市立椋原中学校における新型コロナウイルス感染症対策

教育活動再開にあたり、本校では、「新しい生活スタイル（様式）」の「実践事例」も踏まえ、以下の対策を講じ、生徒及び教職員の健康管理と感染拡大防止に努めます。

- ★ 「毎朝」をはじめ、活動中の丁寧な健康観察の実施
- ★ 授業中や登下校時のマスク着用
- ★ 登校時や休憩時間、給食前等のこまめな手洗いの徹底
- ★ 多くの子どもたちが手を触れる箇所の毎日の消毒徹底
- ★ 席配置の工夫、換気の徹底等「3密」（密閉・密集・密接）回避

消毒の徹底

- 多くの生徒が手を触れる箇所（ドアノブ、手すり、スイッチ、共用する器具等）は、適宜、次亜塩素酸ナトリウム（0.05%～0.1%）又は消毒用エタノールによる消毒を、毎日行います。
- 子どもたちは、文部科学省からの通知に基づき、流水と石けんによる手洗いを基本とします。
- 共用による感染を防ぐため、手を拭くタオルやハンカチとティッシュ等を必ず持参させてください。

登校時

- 「健康観察票」を活用した健康管理を行います。毎朝の体温測定にご協力ください。
- 登校時に「健康観察票」に記載がない場合等、健康状態が確認できない場合は、別室で検温等を実施し、必ず確認します。発熱等があれば、お迎えをお願いしますので、ご協力ください。
- 発熱等の風邪症状がある場合は、自宅で休養することを徹底してください。
- 家からマスクを着用して登校してください（下校時と同様）。
- 登校後には、必ず手洗いを行います。
手洗いは、流水と石けんで30秒程度かけて丁寧に行うよう指導します。

活動中

- 生徒、教職員、来校者は、必ずマスクを着用します。
やむを得ずマスクを外す場合や場面では、咳エチケットを守るよう、子どもたちに指導します。（やむを得ず、マスクを付けられない場合等、学校へご相談ください。）
- 教室等の換気をこまめに行います。
授業中も常時、換気を行い、登下校時と休憩時間には、窓や扉をより広く開けて換気を行います。（空調使用時も同様）
- 座席等は可能な限り間隔を空けて、身体的距離を確保します。
- 飛沫が飛ばないように、給食は向かい合せでの会食はせず、会話を控えるよう指導します。
また、給食当番はもとより、全員の食事の前後の手洗いを徹底します。更に、配膳室での密集を避け、配膳の際にも、食品等への飛沫の付着を防ぐため、マスク着用を徹底します。
- 休み時間、外から教室等に入るとき、トイレの後、給食の前後など、こまめに手洗いを行います。
- 教室のゴミ箱は当分の間使用できません。ゴミは各自ビニール袋に入れて、持ち帰るよう指導します。（ビニール袋は各自で準備してください）
- 昼食時お茶の準備は当分の間行いません。（お茶は各自で準備してください）